

まちかど
街角アルバム 四季折々

署名記事はまちかど特派員から。皆さんからの情報もお待ちしております。☎秘書広報課 ☎70・5606



自治会の餅つき

12月2日、蓼川神社で蓼川自治会恒例の餅つき大会が行われました。一番餅がつき上がると、あんこ餅、きなこ餅、大根おろし餅、納豆餅など、多彩な味の餅が用意されました。地域の大勢の皆さんが和やかな様子で餅を食べ、1年の締めを楽しんでいるようでした。

【大滝 隆司】



おもちゃの病院あやせに行きました

12月2日、リサイクルプラザで「おもちゃの病院あやせ」が「開院」しました。「ドクター」はすぐにおもちゃの故障内容を聞き、アットホームな雰囲気の下、子どもたちに優しく声を掛けていました。子どもたちに物を大事にする気持ちが生まれ「もったいない」と、おもちゃを大切にしてくれそうです。

【片岡 廣一】



消費者交流会

12月2日、農協集出荷場(早川)で消費者交流会が行われました。親子ふれあい農業体験収穫祭も同時開催され、親子連れなど100人以上が参加しました。スタッフが焼くバーベキューを食べながら参加者同士が交流し、楽しい雰囲気の会となりました。

【高橋 元】



初冬の風物詩 大根の天日干し

12月14日、深谷中地区で大根干しが行われていました。地域団体の深和会(しんわかい)の皆さんが、「たち編み」と呼ばれる昔からの方法で、たくさんの練馬大根を天日干しにしたものです。今年も、「コリッ」という歯応えがたまらない、おいしいたくあんになることでしょう。

【馬場 正勝】



「自分の身は自分で守る」ウインターフェスタ防災オリンピック開催

12月8日、土棚小学校で、同校の児童と保護者を対象とした「ウインターフェスタ防災オリンピック」が開かれ、100人以上の親子が参加しました。参加者は、大災害が発生した場合「どのように行動すれば良いのか」などの説明を受けた後、新聞紙でスリッパを作ったり、ミニ戸棚を揺らしてみたりと、いろいろな体験をしていました。

【情報提供:あやせ災害ボランティアネットワーク 伊藤 正貴さん】



かわいい手形・足形アート わが子の「今」を残す成長記録

12月3日、中央公民館で、公民館講座のすくすくスクールミニPart2「かわいい手形・足形アート」が開催され、12組の親子が参加しました。参加者は、わが子の手のひらや足裏にスタンプインクを塗り、用意された台紙に手形や足形を記録しました。参加者からは「記念になるものが作れたのでとても良かった」などの感想が寄せられました。

【福島 順一】